

2021年11月24日

東日本支部会員各位

一般社団法人日本自動車部品工業会
東日本支部

講演会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、支部活動へご支援ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

今年度第8回目の講演会は、「電動化」「CN」をテーマとして開催致します。

今回は、2050年カーボンニュートラル（CN）に向けた電動化と再エネ化へ舵を切っている世界の自動車メーカーの中長期的な経営戦略について、当工業会の古野技術担当顧問にお話いただきます。尚、今回は会場開催とオンライン配信を併用します。

業務ご多用の中、誠に恐縮に存じますが、会員企業の皆様方にご参加を賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時：2022年1月26日（水） 15：00～16：45
2. 形 式：【会場開催】自動車部品会館 6階「601会議室」
（所在地：東京都港区高輪1-16-15）
【Webセミナー】（Zoomを使ったライブ配信セミナー）
3. 演 題：『カーボンニュートラルに向けた世界の自動車産業の方向性
～電動化（HEV・PHEV・BEV・FCEV）と新燃料（H2・e-fuel）～』

講 師：日本自動車部品工業会 技術担当顧問 古野志健男 氏
4. 定 員：【会場開催】50名 【Webセミナー】500名 ※1社複数名の参加可
5. お 願 い：
 - 1) ご参加の場合は、1月20日(木)までに東日本支部HPからお申込み下さいますようお願い致します。
○下記ホームページよりお申込み下さい。
東日本支部HP：<https://www.japia.or.jp/kouenkai21/>
 - 2) 申込後、Webセミナーご参加者へはURLを送信しますので、当日URLをクリックし受講下さい。
5. お問合せまたは連絡先：一般社団法人日本自動車部品工業会 東日本支部 加藤
TEL03-3445-4212 メール：kato-yosuke@japia.or.jp

「講演会」次第

2022年1月26日（水）15：00～16：45

自動車部品会館

一般社団法人日本自動車部品工業会

東日本支部

1. 講演（15：00～16：30）

テーマ：『カーボンニュートラルに向けた世界の自動車産業の方向性
～電動化（HEV、PHEV、BEV、FCEV）と新燃料（H2、e-fuel）～』

<講演概要>

世界中が2050年のカーボンニュートラルに向けて、発電所、運輸、工場ともに大きく動き出している。その中でも、運輸の自動車パートレイン領域では、BEVを中心とした電動化と再生可能エネルギーによる水素や合成燃料(e-fuel)技術に舵を切ってきている。それら自動車メーカーの中長期的な経営戦略を紹介する。

将来、モビリティ社会として本当にBEVが席卷し、世の中から内燃機関は消滅していくのか？ BEVやFCEV普及の課題は解決するのか？ 二次電池は足りるのか？ e-fuelの供給量やコストは成り立つのか？など、各社の本音にも迫り、今後のカーボンニュートラルに向けた自動車産業の方向性を紐解いてみたい。

1. 世界の環境変化と課題
2. カーボンニュートラルの経緯と対応技術
3. 自動車市場動向と世界のOEM戦略
4. 内燃機関の最新動向(含水素エンジン)
5. 世界のHEV・PHEV・BEV・FCEV最新動向

・ 講師：（一社）日本自動車部品工業会 技術担当顧問 古野志健男 様



<講師略歴>

1982年 豊橋技術科学大学 電気電子工学専攻修了。同年トヨタ自動車工業（現・トヨタ自動車）入社、東富士研究所配属後、エンジン先行開発部門にて30年間従事。2005年 第2パートレイン先行開発部部長に就任。2012年 デンソー子会社の日本自動車部品総合研究所（現・SOKEN）に転籍し常務、2013年同社専務、2020年 エグゼクティブフェロー、現在に至る。2014年10月～2019年3月まで内閣府SIP革新的燃焼技術サブプログラムディレクター。日本自動車部品工業会技術担当顧問。日経クロステック「エンジン完全燃焼」コラムライター。

2. 質疑応答（16：30～16：45）

以上